

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2022年 2月 14日

「仙台支社での現業機関における柔軟な働き方の実現について」

に関する申し入れ **団体交渉③**

(4項)主たる業務を明確にした人材育成・活用を行うこと。また、業務に必要なスペシャリストの育成を計画的に行うこと。

(回答)これまでの硬直的な仕事の垣根を越えた柔軟な働き方を実現していくために、系統や事業分野を越えた業務を行なうこととなる。なお、必要な教育・訓練は実施していく考えである。

【主な議論】・この間通り、必要な教育・訓練を行うことに重複はしたくないが、変わるものはない。

・スペシャリストということについては今の業務だけをずっとやり続けるというマインドの社員がいてはこまるが、骨子は、円滑な鉄道事業を行うことであり、全員で業務をまわすことが理想。しかし、業務運営上、現実的には同じ職種の仕事を行うという方もでてくるので業務に精通していく。・技術専任役の方は、現行で技セ等にいる。業務によって個々に考え、技術専任役は必要な体制で確保する。・他社の事例は認識している。旧態依然のまま融合ではなく、システム化して行い、フィールドを広げる。人手がかかるものに関しては、専門的にこの間行ってきたし、今後も行う。・スペシャリストの育成に関しては、安全をベースに行う。マッチングをしっかりと行うべきこと。

…(組合)現在行っている業務内容の他の業務内容の教育に関しては、日勤などの指定で行うこと。

(会社)絶対に行う、行わないとは言えない。必要な教育期間はとる。…

(5項)業務内容・実務箇所が変わる際には、インターバルを充分に取る。また、乗務前には、他の業務を行わせないこと。

(回答)就業規則等に則り取り扱うこととなる。…質の高いサービスを提供するため、必要なインターバルはとる。

(6項)日勤の指定については、業務内容を明確にすること。

(回答)就業規則等に則り取り扱うこととなる。

【主な議論】・柔軟な働き方に関する変形日勤の際には、出来る限り早前に実際の業務内容を伝える。

…(組合)解明交渉の際に刈払機の教育は実施者のうち一人に行い、その方が当日打ち合わせの際に他の刈払機使用者に注意事項などを説明するとのことであったが、原則、刈払機を使用する方全員に少なくとも社内教育内容を行うべきだ。

(会社)対象者全員への教育については、考える。

(組合)貸与品は使用頻度にもよるが、必要なものは個人貸与とすべきである。

(会社)必要なものに関しては、個人貸与を検討する。

(組合)次勤務と体調面を考慮して、明番での除雪などは行わせるべきではない。

(会社)絶対に行わせないとケースバイケースなので言えない。

(組合)1項同様に体調不良時の申告には応えること。

(会社)コロナの対応もあるため、速やかに報告を受けたい。

(組合)頑張りすぎて、結果、周りに迷惑をかけるということがないように速やかに申告したい。…

(7項)統括センター・営業統括センターの設立によるいわゆる通勤超勤の取り扱いも伴い、通勤環境や設備等の配慮を行うこと。

(回答)就業規則等に則り取り扱うこととなる。…通勤できない場合は、寮の対応が基本として考えている。…

(8項)不具合等ある場合は、その都度、見直すこと。

(回答)具体的な提起があれば、「労使間の取扱いに関する協約(令和3年10月1日締結)」に則り取り扱うこととなる。

以上